

令和元年度 特別養護老人ホーム うさみの園 事業報告書

1. 事業運営の概況

令和元年度事業計画に基づき、ケアプラン及び個別機能訓練計画書による機能訓練の充実を図ると共に、事故防止と身体拘束解除、高齢者虐待について委員会や内部研修で学習する場を設け、職員の意識改革と資質向上を図った。レクリエーションについては、ユニットごとに少人数でゆっくり楽しめる雰囲気を作りながら実施した。

また、各委員会においては、マニュアルに沿ったサービスが提供できているか検討を重ね、安定したサービスの提供を全職員に順守の徹底を促した。

運営面では、厚労省の指針により前年度に引き続き重度要介護者の積極的な受入れを目指したが、平均介護度は 3.7 と前年度と変化はなかった。令和元年度の稼働率については、年間平均利用率 97.3%、前年度比 0.6%のプラスとなった。

2. 事業計画実施状況

(1) 施設サービスの質の向上

① 個別機能訓練の充実

- ・ 入居者一人ひとりの身体状況に合わせて作成した個別機能訓練計画書に基づき、機能訓練指導員・看護師・介護職員が連携して、本人に最適な生活リハビリテーションを実施した。
- ・ ドライブやイチゴ狩り等屋外でのレクリエーションを通じて、入居者が楽しく機能訓練ができるよう努めた。

② 身体拘束への取組み

- ・ 職員一人ひとりの意識と共に家族の理解と協力の下、身体拘束廃止委員会を中心に、行動記録を綿密にとり身体拘束ゼロに向けて検討した。
- ・ 高齢者の虐待防止について、身体拘束廃止委員会、・内部研修においてDVDより虐待に対する知識を得ることにより、入居者の安全や健康への留意に努めた。

③ 事故対策への取組み

- ・ 施設内で発生した全ての事故状況を把握し、リスクマネジメント委員会に

て事故要因分析及び解決方法への具体化に向けて取り組むことにより事故防止への意識を高めた。

- ・ 重要な事故については、介護事故防止委員会にて詳細に検証した。

④ レクリエーションの充実

- ・ 各ユニット又は入居者の ADL 別にレクリエーション計画を立て、ゆっくりと楽しめる雰囲気の中、定期的に創作活動や喫茶を実施した。
- ・ 季節を感じるイベント食を定期的実施し、食事提供の充実を図った。
- ・ 毎年恒例のうさみの園まつりでは、遠方等で普段、面会に来られない家族も多数来園していただき楽しい1日を過ごして頂いた。

(2) 職員の処遇充実と資質の向上

① 研修体制の充実

年間計画に基づく内部研修において、昨年同様全職員が出席できる環境を整えるため、同講義を月2回実施することにより出席率の向上に努めた。内部研修は1月と3月を施設内で感染症が蔓延していたため中止したが、年間通して8回開催、述べ705人81%の職員が出席し、前年度と比較すると4%向上した。

外部研修は、介護職員数の減少に伴い研修参加が困難な状況だった。

② 職員の安全衛生管理

- ・ 労働安全衛生委員会を中心に、職員の健康・安全・衛生・環境について協議し、改善に向けた取組みを行った。
- ・ 職員全員に腰痛防止のための腰ベルトを貸与し、業務時の着用を徹底した。

③ 職員の精神的ケア(守秘義務)

- ・ 年1回のストレスチェックの実施により、職員に係る業務上の精神的負担を把握し、負担を解消する環境を整えた。
- ・ 職員用の意見箱を設置し、投書された内容を労働安全衛生委員会で精査し、可能な限り職場・業務環境の改善に努め、職員の精神衛生の安定を図った。

(3) 地域社会との連絡強化

① 地域との連携体制の強化

うさみの園まつり・施設防災訓練等を通じて、地域住民や近隣福祉施設との交流を持ち連携を深めることで、施設の存在意義の理解を求めた。

② 福祉体験・実習生の受け入れ

県や市、各学校の福祉実習プログラムに協力し、幅広い福祉実習生の受け入れを行った。

④ 地域に根付いた公益に準じた事業の実施

- ・ 地域住民を対象とした『いきいき支援相談会』を 7 月・11 月に開催し、福祉に関する相談の窓口を設置した。
- ・ 各種募金活動への協力を行った。
- ・ 広報紙「うさみの園だより」を年 3 回発行し、地域に配布した。

(4) 災害に備えた対策・訓練・地域連携等の強化

① 災害(火災、台風、地震、土砂災害)への対応、取組みの充実

地域消防署と連携し総合防災訓練、夜間想定防災訓練の他、定期的にユニット単位での訓練を実施した。

② 地域福祉避難所

その役割を理解し、有事の際には全うできるよう地域との連携及び防災備品の準備に努めた。

(5) 委員会活動

ショートステイ・デイサービス等、併設事業所と協働で委員会活動を行い、様々な取り組みを行った。

① 管理運営会議(毎週月曜日)

基幹職員が出席し、週間の業務予定及び検討事項の協議を行った。

② 職員全体会議(4・10・1 月)

全職員対象に施設長の講話、情報伝達・業務の周知を行った。

③ 防災管理委員会(随時)

災害に備え、災害対策を見直し、防災訓練の計画・実施した。

④ 労働安全衛生委員会(第 3 水曜日)

職員の健康・安全・衛生・職務環境について協議し、改善に向けた取り組みを行った。

⑤ 感染症対策委員会(第1水曜日)

- ・ インフルエンザ等の感染症予防対策として、職員・面会者のマスク着用、手指の洗浄・消毒を徹底することにより、感染症の予防及び蔓延の防止に努めた。

また、適切な手洗い方法や各所の清掃について研修会を実施し、感染症の発生防止に役立てた。

- ・ 入居者個々に褥瘡ケア計画書を作成・実践することにより、予防対策、早期発見・治癒を目指した

⑥ リスクマネジメント委員会(第4木曜日)

事故報告書の集計と内容の検討を行い、特に職員の確認不足やケアの不統一等による人的ミスが要員の事故を無くすよう努めた。

⑦ 身体拘束廃止委員会(第4木曜日)

身体拘束・高齢者虐待について研修を行い、全職員に対し「身体拘束0」の意識を念頭に置いた業務の遂行を徹底した。

⑧ 排泄委員会(第2水曜日)

- ・ 多くの入居者がトイレでの排泄を可能としオムツの依存を少なくするよう、入居者個々の排泄計画を立て実践した。
- ・ 排泄備品の一部を入居者ごとに用意することで、感染症予防及び清潔保持の確保に努めた。

⑨ 給食委員会(第2金曜日)

栄養士が中心となって、ユニットで実施している水分のとりみのつけ方の見直し確認を実施し、安全な水分介助を徹底した。

⑩ 栄養委員会(第3水曜日)

(株)日清職員も出席し、適正な厨房の運営・衛生管理等を協議した。

⑪ イベント委員会(随時)

入居者へのサービス向上のため、年間行事の計画と実施に努めた。

⑫ 編集(広報)委員会(随時)

広報誌発行の編集及び校正を行い、広報誌「うさみの園だより」を年3回発行した。

⑬ リネン委員会(随時)

入居者に快適な睡眠を提供できるよう、清潔なリネンの確保に務めた。

⑭ 優先入所検討委員会(6・9・2月)

外部の第三者委員2人を含め、年3回優先入所基準に基づく採点により入所順位が上位となった待機者について検討し、適正な施設入所に努めた。

⑮ 苦情委員会(2月)

施設に寄せられた苦情及び苦情に準ずる指摘にについて、外部の第三者委員2人に報告し意見を求めた。

⑯ 介護事故防止委員会(随時)

重要な事案について事故検証を行い、再発防止に努めた。

(6) 実施事項

① 年間行事

令和元年度に行った主な行事は次の通り。

4月	イチゴ狩り
5月	たけのこ狩り・蕨取り
6月	うさみの園祭り
7月	七夕まつり・流しそうめん
8月	花火大会
9月	敬老祝賀会
10月	ハロウィンビンゴ大会
11月	運動会
12月	クリスマス会・そば打ち実演会
1月	書き初め・正月遊び
2月	節分まつり
3月	ひなまつり

その他:各ユニットにて毎月お誕生会を実施した。

② 健康管理

ア. 嘱託医回診

毎週火・水曜日、隔週金曜日 / おおたか内科クリニック

イ. 歯科往診

随時 / 石川歯科

ウ. 健康診断

年1回(8月) / 静岡県結核予防協会

(7) 連絡会議等への参加

伊東市介護事業者連絡協議会(年6回)

伊東圏域の他の老人福祉施設・老人保健施設等で相談員業務に携わっている職員との情報交換の場として参加し、介護保険制度の改正をはじめ、市の今後の方針等についての情報収集により、業務改善に役立てた。

(8) 非常災害対策について

令和元年度 防災訓練実施内容

日	内 容
4月 26日(金)	通報、初期消火、避難誘導訓練 (巣雲フロア)
6月 21日(金)	通報、初期消火、避難誘導訓練 (天城フロア)
7月 26日(金)	通報、初期消火、避難誘導訓練 (SS・DS)
9月 3日(火)	夜間防火管理体制に基づく検証 避難時間 14分 19秒
11月 7日(木)	東海地震想定総合防災訓練、情報伝達、救急救護訓練
1月 16日(木)	土砂災害想定垂直避難訓練

令和元年度 外部研修開催状況

職 種	参加人数	主な研修
施 設 長	2	福祉のしごと・セミナー&施設相談会
		魅力ある職場づくり経験交流会
事 務 相 談 員 施設ケアマネ	15	褥瘡に関する研修会
		働き方改革セミナー
		助成金制度事業主説明会
		令和元年度介護保険サービス提供事業者説明会(集団指導)
		成年後見人制度講演会
		福祉施設実習報告会
		介護支援専門員専門研修
看 護 師	2	褥瘡に関する研修会
		医療的ケア教員講習会
居 宅 介 護 支 援 事 業 所	52	認知症についてともに語る会
		身体拘束廃止・高齢者虐待防止について
		働く目的
		高齢者の栄養ケア～サルコペニア～
		課題整理総括表・評価表の正しい知識と使い方について
		令和元年度介護支援専門員スキルアップ研修
		宇佐美圏域意見交流会・勉強会
		令和元年度第2回主任介護支援専門員更新研修
		精神障害者への対応と連携について
		令和元年度伊東市認知症キャラバン・メイト連絡会
		令和元年度介護保険サービス提供事業者説明会(集団指導)
		令和元年度伊東市介護保険サービス提供事業者説明会(集団指導)
		令和元年度介護支援専門員グループスーパービジョン研修
		介護認定審査会委員現任研修
		令和元年度静岡県介護予防ケアマネジメント現任者研修
		宇佐美圏域グループスーパービジョン研修
介護予防ケアマネジメント研修		
令和元年度多職種連携研修会		
ヘルパー	1	令和元年度多職種連携研修会

令和元年度 内部研修開催状況

研修日	事業	研修名	講師	参加人数
4月22日	うさみの園全体	身体拘束廃止と高齢者虐待防止	身体拘束廃止委員会	54
4月25日				24
5月23日		社会人としての心得・接遇等	リスクマネジメント委員会	57
5月29日				18
6月25日		感染症対策（Ⅰ） ～食中毒の予防～ トロミの知識	栄養士	56
6月28日				21
7月25日		医薬品の安全使用について	ヒカリ薬局	47
7月30日				27
9月24日		チームで支える排泄ケア	ユニチャーム	49
9月27日				25
10月25日		介護事故とリスクの対応	看護職員	58
10月30日				24
11月25日		感染症対策（Ⅱ） ～感染予防と拡散防止～	看護職員	56
11月29日				24
1月24日		認知症ケア	居宅ケアマネジャー	64
1月28日				19
2月21日		看取り介護	看護職員	55
2月28日				27
7月17日	ヘルパー	サービス情報共有化	サービス提供責任者	6
8月15日		調理実習		6
10月16日		訪問内容意見交換		5
11月11日		訪問内容意見交換		5
12月4日		訪問介護のグレーゾーン対応		5
2月5日		口腔ケア		5
3月7日		認知症ケア		5

令和元年度 介護実習受入れ状況

実習内容	学校名	実習期間	人数	備考
介護実習（特養・D S）	熱海高等学校 3 年生	6 月 24～28 日	2	
介護等体験	鎌倉女子大学 短期大学部	9 月 2～6 日	1	
介護実習（特養・D S）	熱海高等学校 1 年生	8 月 6・7 日 11 月 20～22 日	3	
介護実習（特養）	伊東市中高生向け 福祉職場体験	11 月 7 日	3	
介護実習（特養・D S）	熱海高等学校 2 年生	12 月 6 日	3	